

<資料>

【実態調査Ⅰ】 情報機器活用状況等に関する調査

1 目的

本県の公立学校における情報機器活用状況等の実態を把握し、本研究の基礎資料とする。

2 実施期日

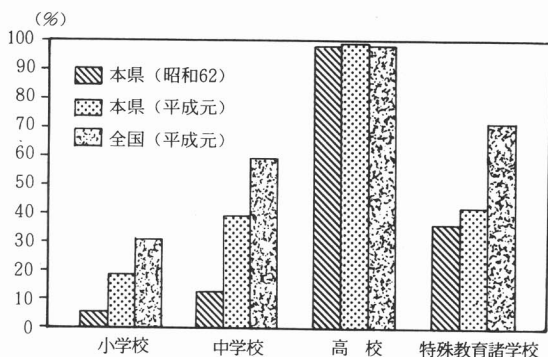
平成2年5月（回答は平成元年度末現在）

3 回答状況

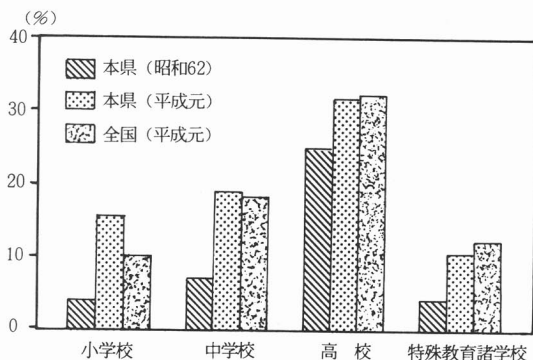
	学校数	回答校数	回答率 (%)
小学校	554	554	100.0
中学校	244	244	100.0
高等学校	88	88	100.0
特殊教育諸学校	12	12	100.0

4 結果（資料1～資料6）

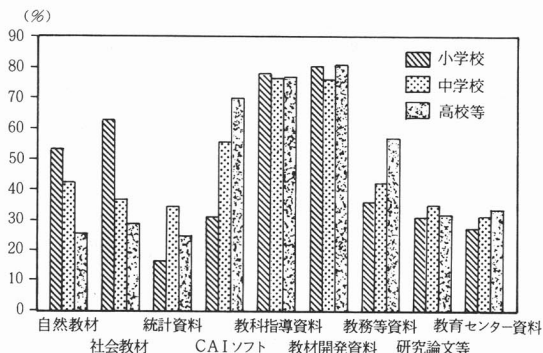
資料1 パソコン設置率



資料2 パソコン操作可能（経験）教職員率



資料3 学校現場で必要としている教育情報



資料4 パソコンの利用分野

小学校	(%)
教務関係	74.4
事務関係	74.5
生徒指導関係	45.2
保健指導関係	42.9
図書関係	10.6
進路指導関係	1.6
パソコン又はワープロがある学校数	387
中学校	(%)
事務関係	76.6
教務関係	75.1
進路指導関係	58.9
生徒指導関係	55.0
保健指導関係	42.1
図書館関係	12.4
パソコン又はワープロがある学校	209
高校及び特殊教育諸学校	(%)
教務関係	96.8
進路指導関係	80.0
生徒指導関係	80.0
事務関係	78.9
保健指導関係	64.2
図書館関係	31.6
パソコン又はワープロがある学校数	95